

経営比較分析表

北海道 月形町

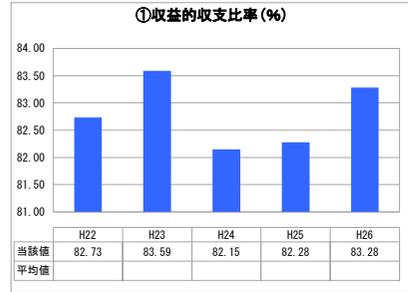
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20㎡ ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	53.30	90.35	4,579

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
3,577	150.40	23.78
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,884	1.57	1,200.00

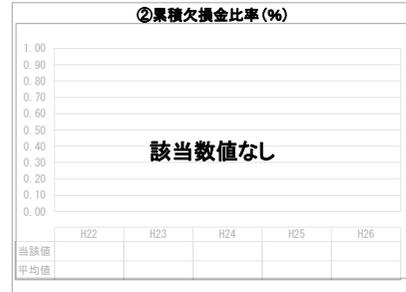
グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 平成26年度全国平均

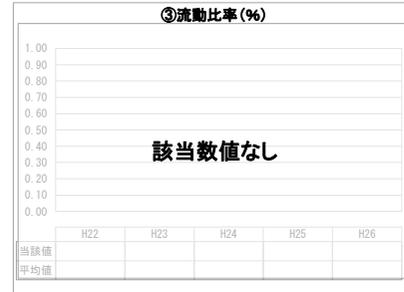
1. 経営の健全性・効率性



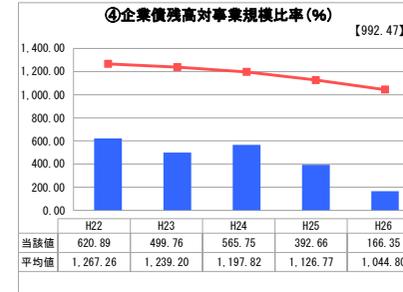
「単年度の収支」



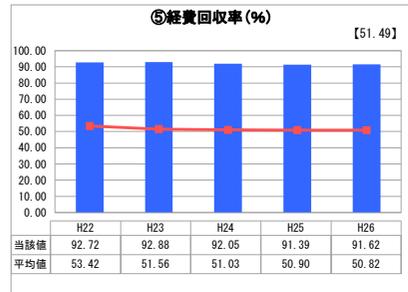
「累積欠損」



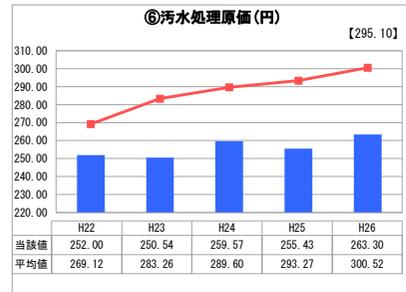
「支払能力」



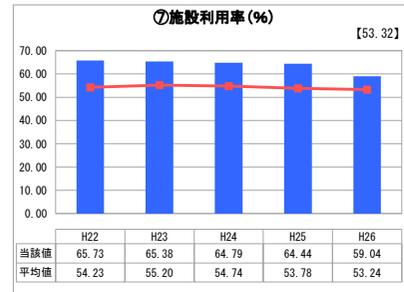
「債務残高」



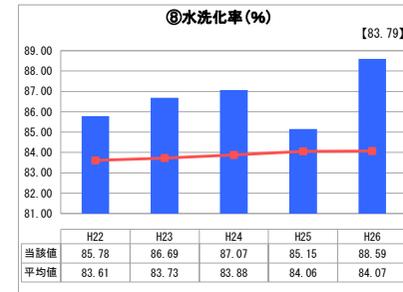
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

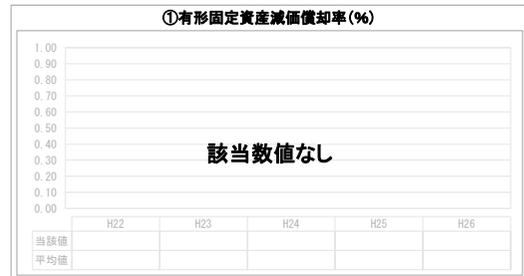


「施設の効率性」

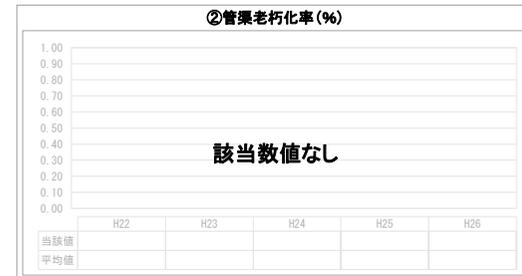


「使用料対象の捕捉」

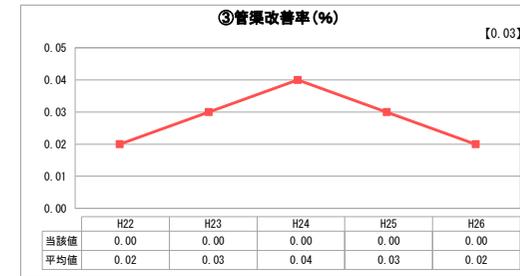
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析概

1. 経営の健全性・効率性について

- 約83%の数値を推移しているが、資本費平準化債を活用して一般会計からの繰入金を抑えている状況である。
- 類似団体と比較して低い数値で推移している。
- 類似団体と比べて高い数値で推移しているものの、100%を下回っているため、使用料収入以外に依存しているといえる。
- 類似団体と比較して、低い数値で推移している。
- 類似団体と比較して、高い数値で推移しており、適正な規模であると判断する。
- 類似団体と比較して、高い数値となっており、今後も水洗化率の向上に向けての取り組みが必要となる。

2. 老朽化の状況について

- 類似団体の平均を下回っている。

農業集落排水の管渠については、法定耐用年数が経過するまで期間があるため、計画的な更新が必要な時期は未定である。

全体概括

全体的に類似団体に近い経営ができていているといえる。
一般会計からの繰入金に依存している部分が多いため、今後は汚水処理にかかるコストを減らすことや、水洗化率の向上などに取り組むことが必要である。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成22年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。